

# 平成 30 年度三重県商工会議所連合会 第 1 回会頭会議を開催

～ 30.4.15 鳥羽シーサイドホテル ～

三重県商工会議所連合会（会長：岡本直之）は、平成 30 年 4 月 15 日（日）鳥羽シーサイドホテル（鳥羽市）にて、県内各商工会議所会頭等の出席をいただき、会頭会議を開催しました。



▲挨拶をする岡本会長



▲会頭会議の様子

岡本会長は冒頭の挨拶で「人手不足の厳しい状況にあるが、優秀な人材の確保・定着に向け他の経済団体や行政と連携して、提言・参画に取り組んでいきたい。7月・8月に開催のインターハイでは、応援はもとより、地域ならではの食、温泉、観光など訪れる皆さんに三重を堪能いただき、地域経済の活性化へつなげていただきたい。また、県連で計画の台湾・タイへの経済ミッション、知事、中部地方整備局等への要望と意見交換会などの事業へのご参加、ご協力をよろしく申し上げます」と話されました。



▲説明をする上島会頭（伊勢）



▲説明をする松田会頭（鳥羽）

会議では、伊勢商工会議所の上島 憲会頭、鳥羽商工会議所の松田音壽会頭から、それぞれ管内状況や観光、地域活性化の取組みについて説明を受けました。

また、日本学生陸上競技連合会の松本正之氏から第 50 回全日本大学駅伝対校選手権記念大会の紹介と協力要請がありました。

その後、皇学館大学名誉教授の岡田 登氏から「お伊勢参りと伊勢音頭」、鳥羽市文化財専門員の野村史隆氏から「湊町とば 海の守り神 青峰信仰」と題してそれぞれ講話を拝聴しました。

会議終了後は、懇談会を開催し、終始和やかな雰囲気の中情報交換等を行い、大変有意義な会となりました。